



Y 語り継がれる事件

ミスティック・リバー
半落ち
ゴッドファーザー

S ワールド・ミュージックドキュメント

永遠のモータウン
アマンドラ! 希望の歌
プエナビスタ☆ソシアル☆クラブ

B プロレス狂伝説

いかしスラー
ワイルド・フラワーズ
MASK DE 41

V 第5回TAMA NEW WAVE コンペティション



Y 戦後傑作時代劇選Vol.1

次郎長三国志
隠し岩の三悪人
反逆児

B 映画でまちづくりVol.1

らくだ銀座
おおうそ月のかかし

プロレス狂伝説



元気がない日本に喝!
プロレスをテーマにした、さまざまなタイプの3本立てで、お客様にも楽しんでいただけたのではないかと思います。集客的には少々厳しい伝説シリーズですが、来年度も引き続き上映を組んで行きたいと願っております。伝説シリーズとしてふさわしいテーマがあれば、どんどんとお便りください。ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。

第5回TAMA NEW WAVE コンペティション

ゲストコメンテーター



宇田川幸洋氏
(映画評論家)



七里圭監督



世の中の韓流ブームは本当だった!
今年で5回目を迎えたTAMA NEW WAVEコンペティション。今年度は応募総数108本の中から6作品をノミネートし、当日上映・審査いたしました。個性的な作品たちの中から、見事グランプリを受賞したのは伊刀嘉紘監督の「笑う胃袋」。そして特別賞は江藤有吾監督の「惑星たちの道草」が受賞しました。「どの作品も素晴らしいので受賞できて本当にうれしいです」と伊刀監督、喜びのコメント。おめでとうございます。最後は当日ご出演いただいた方全員で記念撮影をし(右上写真)、楽しく幕を閉じました。また来年素敵な作品たちに出会えるのを楽しみにしています。(はまさき)

グランプリ

伊刀嘉紘(いと うよしほ) 監督
1970年、愛知県出身。現在は東京在住。おもな作品に『100匹目のサル』、『イマジナリーライン』、『SEOUL88』、『梅心中』、『HappyLife(製作中)』など。

特別賞

江藤有吾(えとう ゆうご) 監督
1975年、埼玉県出身。2000年より本格的に自主映画の製作を始める。2作目の長編『午前10時の...』が、第2回TAMA NEW WAVE、第2回PJ映像祭にて入選。その後本作を含む3本の長編・短編を製作。現在は新春クランクイン予定の新作の脚本執筆中。
Something →http://www.geocities.jp/something220/

ベストキャラクター賞

延堂庸子さん/「惑星たちの道草」ミチル役
1979年2月2日生まれ。広島県広島市出身。会社員。



11月28日(日)~12月4日(土)まで、多摩テレビの「TTV NOW」という番組で、1日4回(8:35、13:05、20:05、23:05) NEW WAVEの授賞式の様子が放映されました!



Y 戦後傑作時代劇選Vol.2

風林火山
次郎長三国志

B 映画でまちづくりVol.2

ベースボールキッズ
自主映画撮影所製作35ミリ短篇集



Y ある女性の生き方

真珠の耳飾りの少女
カレンジャー・ガールズ
恋愛適齢期

D JAZZ BAND NIGHT!

ウエスト・サイド物語

S 子供たちが主役

ウォルター少年と、夏の休日
少女ヘジャル
ぼくセザール10歳半1m39、

B 状況'04 Vol.2

テロリストは誰?

映画でまちづくり

熱い想いが込められた映画たち

少年野球チームを描いた「ベースボールキッズ」には皆感動の涙。照明監督安河内氏プロデュースの35ミリ短編は有名俳優も出演し、見応え充分。上映後は観客全員(!)との質疑応答も行われた熱〜い1日でした!(くろかわ)



JAZZ BAND NIGHT!

素敵な映画と生演奏で夢見心地の夕べを

今年で3年目となり、恒例となった「JAZZ BAND NIGHT!」。パルテノン多摩大ホールは、朝からドルビーシステムのセッティング、オーケストラボックスのセッティング、PAと、5時の開場まであわただしく作業が続く。開場直後の上映は『ウエストサイド物語』。「映画館で30回観た」「毎週お弁当を持って映画館に行って、朝から晩まで過ごした」などなど、61年公開当時のエピソード自慢が会場のあちこちで聞かれる。上映では、当時を知る年配の方から高校生まで、今観てもまったく色褪せない歌と踊りを満喫していました。上映後、オーケストラボックスがせり上がってバンドセットが姿を現すと、客席から「おおーっ」と、ちょっとしたどよめきの声がかかる。演奏されるファニー・フェローズ・ジャズ・オーケストラの面々は、全員社会人のため会社を終えてから会場に駆けつけ、リハーサル無しで演奏してくださいましたが、そんなことを微塵も感じさせない大人の演奏で聴衆を魅了していました。来場されたお客さんも映画と音楽がジョイントする魅力を十分堪能されて帰路につかれたことと思います。(いいだ)

